

委員会	4種委員会	担当者氏名	安江信輔
<p>〔現状〕</p> <p>①全日本少年大会 予選リーグ敗退。(19年間)</p> <p>②北信越新人戦 北信越5県で長野県のみ優勝チームを出していない。</p> <p>③全日本少年フットサル大会 過去上松SSCが準優勝・木曾選抜がベスト16が4回</p>			
<p>〔目標〕</p> <p>5～10年後</p> <p>①全日本で1次リーグ突破</p> <p>②北信越新人戦で常に優勝を狙えるチームをつくる。</p> <p>③全日本少年フットサル大会で常時ベスト8チームを送り込む。</p> <p>20年後</p> <p>①現在U-10年代以下の選手が長野県の中心選手に成長する。</p> <p>20年以降50年後</p>			
<p>〔目標達成のための具体的な取り組み〕</p> <p>蹴って走るサッカーでは全国レベルははるか彼方である。トレセン大会（木曾選抜大会）において</p> <p>1999年より岐阜東濃トレセン・2005年より山梨峡中トレセンを招聘しパスを細かく繋ぎ組み立てるサッカーを学んで、近年では単独チームでもパスサッカーを目指しているチームが出てきている。北信の昭和FC・NPIC、東信の上田ジェンシャン、中信の木曾FC等目先の勝利にこだわらず、ジュニアユース年代へつなぐチームが増えることによって必ずやレベルアップが図られるものと信じている。</p> <p>①常に関東選抜大会・清水チャンピオンズカップ等レベルの高い大会に県選抜を送り込む。3年前に関東選抜大会で準優勝。4年前に清水チャンピオンズカップでベスト8入りしている。</p> <p>②県外チームとの交流を長野県下すべてで出来るような環境作り。</p> <p>③若手指導者の育成⇒ サッカーだけでなく社会人としてオープンマインドな人付き合いが出来る指導者を増やす。</p>			